



# いざく



花いっぱい  
汗いっぱい  
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がたくさんご覧いただけます

児童数 239名 電話 099-296-2021



6年生を送る会（6年生退場）

今年も各学校では、厳粛かつ感動的な卒業式が挙行されます。卒業式では、定番のお別れの歌として、明治から大正、昭和にかけて「あおげばとうとし」が歌われました。今では、「旅立ちの日に」を始め、時代のヒット曲が中心になっています。いずれも卒業式を盛り上げてくれる感動的な素晴らしい歌です。今回は職員と児童に相談し、本校では「あおげばとうとし」も歌うことにしました。

この歌は、明治十七年発行の「小学唱歌集」第三編に収録されています。当時、明治五年に学制が公布されたものの、音楽教育の準備は全くなされていません。そこで、文部省は担当機関を置き、和洋折衷を基本に研究し、歌集をまとめたのです。この歌は長年、作者不詳の謎の曲とされてきました。ところが、明治四年に米国で音楽教材用の初出の歌集として、「学校教育の終わりのための歌」（直訳）の名で出版されたことを、四年前の二〇一一年一月に、一橋大学の桜井名誉教授が突き止めました。その発見で、日本語の歌詞は原曲の歌詞を十分生かそうとした明治の訳詩者の意思さえ感じ取れることが分かりました。さて、一番の歌詞は教えてもらった先生への感謝の思いを綴り、二番は仲睦まじく接してくれた卒業生への感謝と夢実現を願う在校生の思いを綴っています。そして、三番は共に思い出を築き合った学舎への親しみが込められています。

本校では日頃から、学年を問わず、仲睦まじく全校で取り組む姿があります。特に、六年生は一年生に読み聞かせをするなど、最高学年の自覚の下、下級生の世話や全校のリーダー役を果たしてきました。いよいよ六か年の最終章。三十四人の卒業生が新たなステージの幕開けに堂々と胸を張って進めるよう、この歌を全員で歌って気持ちよく送り出したいと思っております。次年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

あおげばとうとし

校長 野間 芳人

## 校長余談「最後の我が卒業式」

小・中学校の卒業式には当然のように出席した母が、高校では卒業式だけでなく全ての学校行事に無縁であった。農作業に忙しかったのかもしれない。私の記憶では、ごく自然な流れであり、親より友達の時代だった。

ところが、大学の卒業の日、母はもんぺ姿を紋付の訪問着に着替えて大学へやってきた。中学までは気付かなかった腰の曲がり具合がいつの間にか進行し、ひどく目立った。そんな中、母は担当教授にあいさつしたいと言う。一瞬、気恥ずかしさを顔をよぎったが、母の手を引き、学内を連れ回った。あれが最後の私の卒業式であり、母の卒業式でもあったと思う。

## お別れ遠足 ありがとう6年生・がんばれ在校生

3月6日(金)、あいにくの雨模様で校内お別れ遠足となりましたが、体育館では6年生との心温まるお別れ集会在開かれました。各学年からの出し物や贈る言葉、プレゼント等があり、お返しに6年生から在校生へ激励の言葉やエールが贈られました。最後は、全校でアーチを作って6年生を見送りました。



## 全校で縦割り長縄跳び大会 体育スクラム委員会

3月13日(金)昼休みに、委員会の子どもたちが中心となって長縄跳びの大会が開催されました。全校を1年から6年まで混在させた10グループに分け、それぞれ工夫しながら練習してきた子どもたち。体育指導担当を中心に多くの先生方の支援を受けながら、互いに支え合いながら子どもたちが自分たちの力で頑張って成し遂げたすばらしい取組となりました。



## バイオリン・サックスの鑑賞会

3月13日(金)5校時に体育館で全校合同の音楽鑑賞会を開催しました。児玉榮子・岸本詠子先生をお招きし、それぞれの楽器の特徴がわかる代表的な曲から子どもたちに親しみやすいアニメ曲までたっぷり演奏していただきました。生の音色に感激した子どもたちは、終了後も先生方を取り囲み、質問したり楽器に触れさせていただいたり、満足したひとときを過ごしました。



## 金管バンド定期演奏会 2月28日(土)

本校の金管バンド部が活動の一年間の集大成として、本校体育館で定期演奏会を開催しました。現在、永吉小の児童を含めたメンバーで活動している子どもたちによる精一杯の演奏、そして賛助出演の吹上中・吹上高校の素晴らしい演奏により、また卒業する6年生へのセレモニー、指導して下さった先生方へのお礼もあり、感動盛会のうちに終了しました。



## 広島へ千羽鶴を

11月の学習発表会時に6年生が平和学習に関する創作劇を披露しました。その際に作成・使用した千羽鶴や横断幕等を、広島を訪れた児童数名が「原爆の子の像」へ奉納・献花してくれました。日置市は、「非核平和都市宣言のまち」です。いつまでも平和であり続けるために、平和への意識を高め継続する努力が必要ですね。

## 平成26年度転退職教職員

職名	氏名	転出先等
校長	野間 芳人	退職(定年)
教諭	福盛 昭人	鹿児島市立松元小学校
教諭	桃木 太志	錦江町立大根占小学校
教諭	山川 哲郎	南大隅町立佐多小学校
教諭	脇 俊子	退職(期限満了)

- 3月24日(火) 卒業式
- 25日(水) 修了式
- 27日(金) 離任式・PTA送別会(吹上砂丘荘)
- 4月3日(金) 入学式準備(新5・6年生登校 8:30)
- 6日(月) 新任式・始業式・入学式
- 16日(木) 学級PTA(学級役員選出)
- 20日(月)~24日(金) 家庭訪問期間
- 21日(火) PTA理事会(予定)
- 23日(木) 防犯教室
- 27日(月) 交通安全教室

